

'68

会報



THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

鶴岡ロータリー

第 476 号

1968.10.29(火) 晴

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひざごや
② 0707.2838
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ② 5775

四つのテスト

—言行はこれに照してから—

1. 真実か、どうか
is it the truth?
2. みんなに公平か
is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか
will it build goodwill and
better friendships?
4. みんなのためになるかどうか
will it be beneficial to all
concerned?

「参加し、敢行しよう」

8月	地区別順位 70クラブ	43位	会員数 65名	出席率 90.62%	前月順位 31位
----	----------------	-----	------------	---------------	-------------

出席報告

本日の出席 会 員 数 63名
出席数 50名
出席率 79.37%

欠 席 者 長谷川君、富樫君、五十嵐(一)君、中台君、金井君、三井(賢)君、松田君、岩網君、大野君、齋藤(信)君、黒谷君、津田君、金野君

前回の出席 前回出席率 56.25%
修正出席数 52名
確定出席率 81.25%

マークアップ 荒明君、富樫君、五十嵐(伊)君、金井君、五十嵐(一)君、今間君、嶺岸君、三井(賢)君、三井(健)君、大竹君、黒谷君、鈴木(善)君、小野寺君、高橋君—鶴岡西RC
海東君—上ノ山RC
鷲田君—東京城東RC

ビジター 長谷川雪雄君—富士RC
五十嵐卓三君—鶴岡西RC

ゲスト 田倉八郎氏

ソング それでこそロータリー
リーダー 三井 健君

司 会 会長 石黒慶之助君

・本日の予定は三井副会長より地区大会に於いて、問題になりました。青少年問題について、佐藤伊和治委員長より新会員の拡大を発表しましたが、新会員の推選を如何にするかカードが参って居ります。例会後、理事会開催、職業分類委員長、会員推選委員長、インターアクト委員長の居残りねがいます。

・田倉さん紹介 林 君

私の学校に非常勤の先生として御講義をおねがいましたところ、心よくおひきうけ下され、田倉さんは、庄内中学校の御出身で、旧制の二高を卒業され、満州の大巨までやられ、現在は財団法人の通信協力理事長、通信博物館の館長をやられております。おくさんは福島県の名家の御出身で、現在東京で区会議員をやられ、家庭も非常に政治的に詳しいようです。

田倉八郎氏

・10月23日東京の武道館において、明治百年記念式典が催されました。私も参りましたがその時色々と考えさせられた式典のことをお話申し上げます。式は新聞、テレビ等で御存知と思いますが、その会場に天皇陛下もおいでになり、式を順々に進められました。

式典の終り直前に佐藤総理が天皇陛下の前

会報はご家族みんなのでよみました

に出て、万才を参唱しました。その万才が日本国万才、私には日本国万才ということは耳なれない。なんとなくものたりない感じがしました。天皇陛下がいるわけですから、天皇陛下万才といえばよさそうなのですが、天皇陛下下に向かって、日本国万才という。天皇陛下が退場なさろうとした時に、2階の席から非常に明晰かつ力のこもった声で、天皇陛下万才といった。そうしたら万堂の人達がそれにつれられて万才を参唱した、誠に異様な光景でありました。

実は帝都日々新聞に、当日この会場に全学連がなだれこむだろうという記事が出ておりましたが、そのことはなかったようです。然し乍ら、社会党の議員は全部ポイコットしている、そういう空気で何か政府当局が、天皇陛下万才ということを遠慮したような、何か全体の空気として、宙ぶらりんのような感じを受けました。

私だけでなく、他の人々もなにか気がねをしているような感じをした。そこへ、名もしれない野人が天皇陛下万才といったら会場に集まっている相当数の人が万堂われんばかりの万才を参唱して、異様な空気が一辺にふっとんだような感じでした。

今から28年前の紀元2千6百年式典のことを思い出し、昭和15年宮城前の広場でその時の外国の代表、アメリカのグルー大使、丁度その時、日米関係が悪化して、りんせい体制に近づいた時ですからグルー大使の気持も非常に複雑であったと思います。なんとなくそうぞうしい感じを得た事を今でも記憶があります。

こんどの大使もたどたどしい日本語で祝辞をのべられ、内容も心から日本の発展をよこんだ、なごやかな気持のよい祝辞でありました。それから天皇陛下の言葉ですが、終戦の時よりでなく、誠に朗々とした気持のよい言葉でありました。

2千6百年のような式典が又再びあるだろうか。或いはこれが最後になりはしないだろうか、というような感じをうけ、それを今でも記憶しております。

唯一つ、社会党が全部ポイコットしてこなかったことであります。理由は明治百年が軍国主義につながるんだから、出ないんだということでもあります。なんとも、あきれたことです。こういった傾向の勢力が日本にひろがるならば、日本の前途も必ずしも手放しは楽観出来ない。今の繁栄すべき日本にかけをさしているのが、何にをやっても軍国主義につながるんだといった態度、天皇陛下万才ということは何にかに遠慮がちな、これがこれからの日本の問題であると感じました。

地区大会に出席して

三井副会長

9月8日山形の地区大会、9月22日湯之浜のフォーラム、10月5日、6日連合大会の御報告申し上げます。

今年のロータリーの青少年奉仕部門の立場から申し上げますと、昨年度は国際ロータリーでは非常に強く、青少年問題をもちだしているように思われます。5月のメキシコ世界大会におきましても、青少年と法と秩序と私達というような特別な国際雑談会が開かれました。この記事がロータリーの友8月号に出ておりますので必ずおよみになっていただきたい。

その中に印象的な事は現在青少年犯罪につきまして、世界共通して多いこと、逮捕される犯罪の50%は18才以下の青少年である。又その犯罪性というものが14才までにきまるといふ研究があるそうです。この地域ではどうか、と警察署長に伺ったら、この地域では18才以下の犯罪が全体の40%近いものじゃないかという話です。18才から20才までの年代の犯罪が非常に凶悪であること、又雑談会の中では現在学生運動につきましても簡潔に論じられているようです。

最近の連合大会においても自由討議も青少年とロータリー、又フォーラムでも話題になっていますし、国際ロータリーとしては青少年委員会という独立したものを作って活動を推進してもらいたい。4大奉仕部門と同じように力の入れかたのように感じられました。

青少年奉仕としてボーイスカウト、インターアクト、交換学生というものを是非きかんにやっていたいただきたい、これが強い要求のようでした。青少年奉仕活動の原則として、家庭と学校との環境において、青少年のために表彰を行なったり、施設をしてやったり、青少年と接触してうまくやっていこう、この点がロータリーの従来の活動からみて、活気的な事じゃないかというように考えられます。

(477号へ続く)

幹事報告

会報到着 鶴岡西RC、本荘RC、
新庄RC

スマイル 斎藤(栄)君 早退
平田(貢)君 荘内日報20周年に体育功労者として

献立 えびフライ、焼物一鉢、
ぶりの刺身、鮭の汁